



令和 4 年 1 0 月 1 3 日

茨城県知事 大井川和彦 殿

茨城県那珂郡東海村大字村松 375 番地 ✓

医療法人社団 村松会 ✓

理事長 尾形 孝

⑨

電話 029 (282) 4781 ✓

決 算 届

令和 3 年 8 月 1 日から令和 4 年 7 月 3 1 日までの決算を終了したので、医療法第 5 2 条
第 1 項の規定により届出します。



[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 監事の監査報告書

A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

6. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

B. 社会医療法人債を発行した法人の場合は、次の書類を添付すること。（ただし、10及び11は社会医療法人に限る。）

7. 純資産変動計算書
8. キャッシュ・フロー計算書
9. 附属明細書
10. 公認会計士又は監査法人の監査報告書
11. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

- (注) 1. 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りる。
2. 提出は毎会計年度終了後3月以内である。
3. 貸借対照表の純資産の額に変更があった場合は、登記事項（組合等登記令（昭和39年政令第29号）の変更登記が必要である。

事 業 報 告 書
(自 令和 3 年 8 月 1 日 至 令和 4 年 7 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 村松会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 茨城県那珂郡東海村大字村松 3 7 5 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 平成 7 年 1 0 月 2 4 日

- (4) 設立登記年月日 平成 7 年 1 1 月 1 日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	尾 形 孝	老人保健施設サンフラワー東海施設長
理 事	尾 形 靖一郎	尾形クリニック医師
同	尾 形 美智代	尾形クリニック管理者
同	尾 形 陽二郎	事務局長
監 事	片 平 淳	税理士

- 注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

〔別 紙〕

様式 1

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	尾形クリニック	茨城県那珂郡東海村大字村松 375番地	一般病床 4床 療養病床 15床 〔医療保険 床〕 〔介護保険 15床〕
介護老人 保健施設	老人保健施設サン フラワー東海	茨城県那珂郡東海村大字舟石川 689番地4	入所定員 60名 通所定員 20名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
居宅介護支援事業所 サンフ ラワーケアプランセンター	茨城県那珂郡東海村大字舟石川 689番地4	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年9月25日 令和2年度決算の決定

- 注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入した医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

〔別 紙〕
様式 1

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人社団 村松会
所在地 茨城県那珂郡東海村大字村松 3 7 5 番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 4 年 7 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	432,617 千円
2. 負 債 額	405,112 千円
3. 純 資 産 額	27,505 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		165,740
B 固 定 資 産		266,877
C 資 産 合 計 (A + B)		432,617
D 負 債 合 計		405,112
E 純 資 産 (C - D)		27,505

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 村松会

※医療法人整理番号

所在地 茨城県那珂郡東海村大字村松 3 7 5 番地

貸 借 対 照 表

(令和 4 年 7 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	165,740	I 流 動 負 債	396,433
現金及び預金	112,678	支払手形	0
事業未収金	52,412	買掛金	7,928
有価証券	0	短期借入金	244,134
たな卸資産	840	未払金	33,323
未収入金	123	預り金	4,199
立替金	0	代表者未払金	106,583
貸倒引当金	△ 313	未払法人税等	266
その他の流動資産	0	仮受金	0
II 固 定 資 産	266,877		
1 有 形 固 定 資 産	204,956		
建物	111,082	II 固 定 負 債	8,679
建物付属設備	32,187	長期未払金	4,517
構築物	5,423	長期借入金	4,162
造作	379	その他の固定負債	0
車両及び船舶	1,980		
土地	46,049	負債合計	405,112
器具備品	3,750		
リース資産	4,106	純資産の部	
2 無 形 固 定 資 産	1,546	科 目	金 額
電話加入権	519	I 資 本 金	10,000
ソフトウェア	1,027	II 利 益 剰 余 金	17,505
その他の無形固定資産	0	1 代 替 基 金	0
3 そ の 他 の 資 産	60,375	2 そ の 他 利 益 剰 余 金	17,505
有価証券	0	繰越利益剰余金	17,505
長期預け金	800		
権利金	30,000	III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
保険積立金	25,566	その他の有価証券評価差額金	0
敷金	3,000	繰延ヘッジ損益	0
長期前払費用	910	IV 基 金	0
保証金	99	純資産合計	27,505
その他の固定資産		負債・純資産合計	432,617
資 産 合 計	432,617		

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団 村松会

※医療法人整理番号

所在地 茨城県那珂郡東海村大字村松 3 7 5 番地

損 益 計 算 書
(自 令和 3 年 8 月 1 日 至 令和 4 年 7 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		470,837
2 事業費用		448,463
(1)事業費	448,463	
(2)本部費		
本来業務事業利益		22,374
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		22,374
II 事業外収益		55,676
受取利息		
その他の事業外収益	55,676	
III 事業外費用		656
支払利息	530	
その他の事業外費用	126	
経常利益		77,394
IV 特別利益		326
固定資産売却益		
その他の特別利益	326	
V 特別損失		0
固定資産売却損		
その他の特別損失	0	
税引前当期純利益		77,720
法人税・住民税及び事業税	266	266
法人税等調整額		
当期純利益		77,454

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 村松会

理事長 尾形 孝 殿

私は、医療法人社団村松会の令和 3 年会計年度（令和 3 年 8 月 1 日から令和 4 年 7 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 9 月 25 日

医療法人社団 村松会

監事 片平 淳